

競 技 注 意 事 項

1. 2025 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 招集について

(1) 招集時間

トラック 競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと
フィールド競技	

(2) 招集所は、第1ゲート（100mゴール側）外に設ける。

(3) メイン競技場への入場は、**招集完了後、誘導にて移動する。**

(4) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。（オーダー用紙はT I Cにある。）

(5) 男女混合リレーは、招集時に専用ナンバーカードを貸与するので、胸・背に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。

(6) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

(7) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー、スマートウォッチ等）。招集所で持ち物をチェックする。

3. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。

4. 競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則（TR5）の通りとする。

5. トラック競技はタイムレースとする。但し、100m・200m・300m・100mH・110mH・400mH・少年110mJH・少年男300mHは、結果記録上位者による選抜レースを行う。フィールド競技はトップ8方式で行う。

6. 招集所での注意事項

(1) 800m以上の種目は、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。

(2) 少年男3000m・5000m・3000mSC・5000mWは別途黄色の腰レーンナンバーカードを配布するので、**左腰に着用のこと。**

(3) 男女5000mWは競歩用ビブスを貸与するので、胸・背に着用すること。

(4) レース終了後、係員に返却すること

7. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

8. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

9. 状況に応じてバックストレートを使用して競技を行う場合がある。

10. フィールド種目の競技者による映像確認については、メインスタンドからは不可とする。（TR6）

11. バーの上げ方,計測ラインについて。(天候等により変更あり)

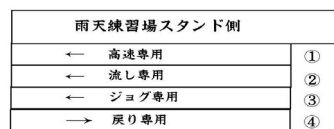
<走高跳>	(練習)	(開始)	
男子	[1.65 1.80 2.00]	1.70 1.75 1.80 1.85 1.90 1.95 2.00 2.03	(以後 3cm)
女子	[1.30 1.50]	1.35 1.40 1.45 1.50 1.53	(以後 3cm)
<棒高跳>	(練習)	(開始)	
男子	[3.70 4.30 4.70]	3.80 4.00	(以後 10cm)
女子	[2.30 2.80 3.30]	2.40 2.60	(以後 10cm)

<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

	男子	女子
走幅跳	6m30	4m70
三段跳	12m50	10m00
砲丸投	10m00(少年)	7m00
円盤投	30m00(少年)	25m00
ハンマー投	30m00(少年)	15m00
やり投	47m00	20m00

※上記以外は計測ラインを設けない。

12. 走幅跳・三段跳及び砲丸投のピットは、メインスタンド側よりA～Bとする。
三段跳の踏み切り板は、男子12m、女子10mとする。
グラウンドのレベルの表記は、第1曲走路側をAゾーン、第2曲走路側をBゾーンとする。
13. 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。
14. 雨天練習場については下記を守ること。



オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

- スタンド側の1レーンは、高速専用とする。
 - 2レーンは流し、3レーンはジョグ専用とする。
 - 外側のレーンは戻り専用とする。
 - オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
 - 多目的グラウンド側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。
15. 競技エリアへは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
16. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
17. その他
- メインスタンド1階は関係者(選手・役員)以外立ち入り禁止とする。
 - メインスタンド15列目より上を、チームベンチとして使用することができる。(ブルーシート使用禁止)
 - 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
 - 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - 更衣室の利用は、TICでIDカードを受け取り利用すること。
 - 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
 - 選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト近く及び外周を通り退場すること。
 - 防水塗装保護のため、2階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
 - また、スタンド入口側(トイレ側)は通路として使用するの、ベンチの設置は禁止する。
 - 芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。
 - 第二競技場(補助競技場)内でのチームベンチの設置は禁止する。